

「栄養の日・栄養週間」について

わが国の食・栄養課題は、超高齢・少子社会を背景に、栄養障害の二重負荷 (Double burden of Malnutrition) 状態になりつつあり、地域や個人の単位で多様化しています。また、今日の日本では、食に関するさまざまな情報があふれ、各種メディア、インターネットなどの偏った情報に苦慮する消費者は少なくありません。

日本栄養士会は、管理栄養士・栄養士と共に、現代の多様化する食・栄養課題に対して、エビデンスに基づいた正しい情報を発信し、人々の適切な食生活の実現に努めます。国民の健康・福祉の向上を図り、社会活動の充実に努めます。食卓に笑顔があふれ、健全な心身を育み、そして一人ひとりが自己実現を叶える、元気な未来の日本をつくります。「栄養の日・栄養週間 2017」では、これらを宣言するとともに、管理栄養士・栄養士の活動の場で国民運動として推進していきます。

<8月4日の由来>

7月31日栄養改善法公布、8月1日公益社団法人設立日、8月2日健康増進法公布など、栄養、日本栄養士会に関連する記念日が多数あるこの時期に、一般生活者に親しみをもってもらいたいことを目的とし、8 (エイト) と4 (よん) で、「えいよう」の日としています。

<主催>

公益社団法人 日本栄養士会、47 都道府県栄養士会

<共催>

一般社団法人 全国栄養士養成施設協会

<特別協賛>

株式会社伊藤園、ゼスプリ インターナショナル ジャパン株式会社、味の素株式会社、一般社団法人Jミルク、株式会社ヤクルト本社

The logo for Nutrition Day features the characters '栄養の日' (Nutrition Day) in a stylized font. The character '日' (day) is replaced by a stylized orange circle with a red tongue sticking out, resembling a mouth or a fruit.

たのしく食べる、カラダよろこぶ

8/4 栄養の日 **8/1→7** 栄養週間

公益社団法人 日本栄養士会について

(公社) 日本栄養士会は、管理栄養士・栄養士により組織された職能団体です。食の営みのよろこびの中、自己実現を求め、健やかによりよくともに生きるという人びとの願いに応えることを目的に、都道府県栄養士会と連携・協力して、さまざまな事業を行っています。管理栄養士・栄養士は、栄養と食の専門職として、科学と専門的応用技術に基づく「栄養の指導」によって、人びとの健康を守り、向上させることを主な使命としており、健康づくりや生活習慣病の予防、重病化予防に取り組んでいます。(公社) 日本栄養士会では、適正な食生活を支援する制度の整備などに取り組むことを通じて、人びとの食環境の整備を推進するとともに、健康づくりに貢献する管理栄養士・栄養士の資質の向上を図るための生涯教育、地位・身分の向上や、さらに国際貢献なども行っています。

日本栄養士会ホームページ <https://www.dietitian.or.jp/>

【照会先】

公益社団法人 日本栄養士会

事務局 東京都港区新橋5-13-5 新橋 MCVビル 6F

(代表電話) 03(5425)6555 / (E-mail) kikaku-koho@dietitian.or.jp